

# 令和6年11月 登米市部長等連絡調整会議

【日 時】令和6年11月5日（火）

午前10時から

【場 所】消防防災センター 大会議室

## 《 次 第 》

### 1 開 会

### 2 議 題

- |  |            |
|--|------------|
| (1) 登米市災害対策本部開設運営訓練について                | 資料1・・・P1   |
| (2) 「税についての作文」について                     | 資料2・・・P2   |
| (3) 令和6年度登米市人権の日啓発イベントについて             | 資料3・・・P3   |
| (4) 登米市環境保全米活用食育推進事業について               | 資料4・・・P5   |
| (5) 登米市米粉スイーツ料理教室について                  | 資料5・・・P6   |
| (6) 令和6年度日本一はっとフェスティバルの開催について          | 資料6・・・P7   |
| (7) 登米産仙台牛等の給食提供について                   | 資料7・・・P8   |
| (8) 登米市歴史博物館企画展「十二支と福よぶ動物」の開催について      | 資料8・・・P9   |
| (9) 元気とめ！！スポーツ大会の開催について                | 資料9・・・P10  |
| (10) 第36回カップ-halfマラソンの開催について           | 資料10・・・P11 |
| (11) 令和6年度登米市防火ポスターコンクール表彰式の開催について     | 資料11・・・P13 |
| (12) 令和6年度第66回水道週間作品コンテスト受賞者表彰式の開催について | 資料12・・・P15 |

### 3 その他

### 4 閉 会

## 令和6年度 部長等連絡調整会議構成員名簿

	職 名	氏 名	備 考
1	市 長	熊 谷 盛 廣	
2	副市長	丸 山 仁	
3	教育長	小野寺 文 晃	
4	病院事業管理者	松 本 宏	
5	総務部長	阿 部 桂 一	
6	総務部政策推進局長	小野寺 憲 司	
7	総務部危機管理監	及 川 仁	
8	まちづくり推進部長	佐 藤 靖	
9	市民生活部長	佐々木 美智恵	
10	市民生活部理事兼少子化対策推進監	永 浦 広 巳	
11	市民生活部次長兼福祉事務所長	武 田 康 博	
12	環境事業所長	遠 藤 貞	
13	産業経済部長	千 葉 昌 彦	
14	建設部長	伊 藤 勝	
15	会計管理者	金 澤 正 浩	
16	医療局次長兼経営管理部長	高 橋 一 真	
17	上下水道部長	細 川 宏 伸	
18	消防本部消防長	小野寺 敏 彦	
19	議会事務局長	櫻 節 郎	
20	教育委員会教育部長	小 林 和 仁	
21	農業委員会事務局長	小野寺 仁	
22	監査委員事務局長	浅 野 之 春	
23	迫総合支所長	千 葉 伸 一	
24	登米総合支所長	加 藤 孝 二	
25	東和総合支所長	芳 賀 勝 弘	
26	中田総合支所長	菅 原 正 博	
27	豊里総合支所長	佐 藤 正 人	
28	米山総合支所長	小 泉 一 誠	
29	石越総合支所長	加 藤 善 己	
30	南方総合支所長	佐 藤 達 也	
31	津山総合支所長	佐々木 勝 彦	

## 登米市災害対策本部開設運営訓練について

### 1 目 的

本訓練は、大規模災害の発生に備え、総合的な危機管理能力の向上を図るための訓練を実施することにより、登米市災害対策本部（以下、災対本部とする）に係る設置から災害対応の手順までの確認等を行うことを目的とする。

2 主 催 登米市（自衛隊主催「みちのく A L E R T 2024」の指揮所訓練の日程に併せ実施）

3 日 時 令和 6 年 11 月 15 日（金） 午前 8 時 45 分から 10 時 30 分まで

4 場 所 迫庁舎 2 階 大会議室

### 5 参加予定者

災害対策本部員、災害対策支部長、本部連絡員、本部事務局員  
まちづくり推進部 D X 推進室職員（システム関係接続確認）

### 6 訓練想定及び概要

- ・令和 6 年 11 月 15 日 9 時 00 分に、岩手県沖を震源とする M9.1 と推定される地震が発生した。迫庁舎の地震観測装置が震度 6 弱の揺れを観測、市内で建物被害が発生している。
- ・災対本部設置完了後、事務局に各部署からの被害情報等が多数報告あり。被害状況等の報告が、状況付与票にて指示されるため、状況に応じて臨機応変に対応する。

### 7 訓練内容

- ・災対本部開設訓練（本部設営）
  - ・災対本部運営訓練（本部会議、事務局運営）
- ※各支部長においては、タブレット等を使用しリモートにて本部会議に出席する。

### 8 服 装

防災服、アポロキャップ、運動靴等（※防災服等を貸与されていない方にとっては作業服等）

### 9 担当部署

総務部 防災危機対策室  
電 話：0220-23-7393  
F A X：0220-22-3328

## 「税についての作文」について

## 1 概要

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が共催している租税教育推進活動の一環として、「税についての作文」を募集したところ、市内中学校から計 388 編の応募がありました。登米市納税貯蓄組合連合会等により、入賞作品を決定しましたのでぜひご覧ください。

2 掲示期間 令和6年11月22日（金）～令和6年12月6日（金）

3 掲示場所 迫庁舎 1階 ロビー

## 4 入賞作品

「税についての作文」

## ○最優秀賞

・千葉 俐穂（石越中学校） 作品名：「これからの私と税金」

## ○優秀賞

・鈴木 翔和（米山中学校） 作品名：「税金に支えられている毎日」

・星 奈々恵（南方中学校） 作品名：「税金の連鎖」

## ○税務署長賞

・高橋 かりん（津山中学校） 作品名：「素敵な大人になるために」

・佐藤 果音（石越中学校） 作品名：「税金の存在」

※登米市税務関係団体協議会において、登米市の小学6年生を対象とし「税に関する標語」を募集しており、優秀作品を上記日程で掲示いたします。

## 5 担当部署

総務部 税務課

電話：0220-22-2169

FAX：0220-22-0239

## 令和6年度登米市人権の日啓発イベントについて

### 1 目的

登米市人権擁護に関する条例の制定に伴い、市民に人権尊重の理念を普及し、それに対する正しい理解を深めるため、人権啓発イベントを実施するもの。

### 2 内容

本年6月に制定した登米市人権擁護に関する条例において規定する登米市人権の日に合わせて、下記のとおり啓発イベントを実施いたします。

#### ■人権のつどい

日時：令和6年12月1日（日） 14時00分～16時00分

場所：水の里ホール・Abebisou（登米祝祭劇場）

<大ホール>

14時00分～14時10分 開会・挨拶

14時10分～15時40分 講演会「人権尊重と差別のない豊かな社会をめざして」

講師 藪本 雅子 氏 元日本テレビアナウンサー／記者

15時40分～16時00分 全国中学生人権作文コンテスト県推薦者紹介及び作文朗読

16時00分 閉会

<ロビー・ホワイエ>

パネル展示：人権擁護委員の活動、人権イラストポスター・人権作文、ハンセン病に対する正しい知識の普及啓発

#### ■人権啓発パネル展

日時：令和6年11月8日（金）～から11月22日（金）

場所：イオンタウン佐沼

パネル展示：人権擁護委員の活動、人権イラストポスター・人権作文、ハンセン病に対する正しい知識の普及啓発

### 3 担当部署

市民生活部 市民生活課

電話：0220-58-2118

FAX：0220-58-3345

# 登米市市制施行20周年記念事業 人権のつどい

市では、登米市人権擁護に関する条例の制定に伴い、市民皆様への人権尊重の理念の普及や理解を深めるため、人権啓発イベントを実施いたします

講演

## 人権尊重と差別のない 豊かな社会をめざして



やぶもと まさこ  
講師 藪本 雅子氏

元 日本テレビアナウンサー／記者

<講師プロフィール>

早稲田大学卒業後、日本テレビに入社。ニュース「きょうの出来事」キャスターを経て報道記者へ。警視庁、厚労省などを歴任。結婚を機に退職、出産。育児の傍ら、2010年 上智大学で「メディアと人権」をテーマに研究、修士号取得。現在は、人権問題を中心に取材、執筆、講演活動を続けている。

作文朗読

全国中学生人権作文コンテスト県推薦者紹介及び作文朗読

日時

令和6年12月1日(日)

午後2時開演(午後1時30分開場)

場所

登米祝祭劇場

水の里ホール・Abebisou 大ホール

パネル  
展示

人権擁護委員の活動  
人権作文・人権イラストポスター  
ハンセン病に対する正しい知識の普及啓発

参加無料・  
申込不要

お問い合わせ先

登米市役所 市民生活部市民生活課

電話 0220-58-2118 FAX 0220-58-3345

主催：登米市

後援：仙台法務局登米支局

登米人権擁護委員協議会

## 登米市環境保全米活用食育推進事業について

## 1 概 要

市内の各小中学校・幼稚園給食の米飯には、登米市産環境保全米を使用していますが、この度、登米総合産業高等学校農業科作物専攻班の生徒が栽培した令和6年産環境保全米を県の食育推進月間である11月に合わせ、市内学校給食に提供するとともに、生徒が考案したレシピを基に学校給食センターで調理したおかずも提供いたします。

また、食育の授業等で活用していただくため、生徒が新米のおいしさや米の栽培に対する思いなどを自らの音声で録音したCDや食育推進月間に関するポスターを作成しましたので、11月6日以降に各学校等に配布を行うとともに、11月14日（木）には東郷小学校、11月15日（金）には津山小学校において、登米総合産業高校農業科作物専攻班の生徒が、環境保全米の取組や地域農業の特色などの紹介を行います。

- 2 提供数量 ・環境保全米「ササニシキ」新米：515 kg  
 ・園児、児童生徒及び教職員：5,855食（一人1食分）

## 3 実施日

実施日	給食センター名	学校数	給食数
11月14日（木）	西部学校給食センター	16校	2,805食
	南部学校給食センター	5校	960食
11月15日（金）	東部津山学校給食センター	2校	187食
11月19日（火）	東部東和学校給食センター	4校	370食
11月20日（水）	北部学校給食センター	9校	1,533食
	合 計	36校	5,855食

※学校数、給食数は幼稚園を含む。

- 4 実施主体 登米総合産業高等学校、みやぎ登米農業協同組合、教育部学校給食センター、市民生活部健康推進課、産業経済部観光物産戦略課

## 5 担当部署

産業経済部 観光物産戦略課

電 話：0220-34-2759

F A X：0220-34-2802

## 登米市米粉スイーツ料理教室について

### 1 目 的

主食用米の消費量の減少が続く中、水稻生産の維持・確保に向け、新たな用途としての使用や輸入小麦からの代替として期待されている米粉の利用拡大を図るため、市内事業者を対象とした料理教室を開催し、登米市産米粉の特徴を活かした新たな商品開発につなげるもの。

2 日 時 令和6年11月27日(水) 午後1時30分から午後5時00分

3 場 所 学校法人三幸学園 飛鳥未来きずな高等学校登米本校  
(登米市米山町中津山字筒場塚 215 番地)

4 講 師 グルテンフリー米粉専門お菓子教室「トルテ」(京都府)  
主宰 東平 滋子(ひがしひら しげこ)先生

5 対 象 者 登米市内の菓子・パン製造事業者、登米市地産地消推進店  
(募集定員:24名)

6 主 催 登米市、学校法人三幸学園

### 7 内 容

登米市産米粉の特徴及び得意・不得意とするスイーツを講座、実験及び実習を通して学ぶ

- (1) 講 座 登米市産米粉の特徴 他
- (2) 実 験 登米市産米粉と他の米粉の違い
- (3) 実 習
  - ・米粉タルト生地、米粉カスタードクリーム
  - ・米粉ホワイトソース(デモンストレーション)

### 8 担当部署

産業経済部 観光物産戦略課

電 話: 0220-34-2759

F A X: 0220-34-2802

## 「令和6年度日本一はっとフェスティバル」の開催について

### 1 概 要

登米地方の郷土料理「はっと」の祭典、日本一はっとフェスティバルが開催されます。

定番の「油麩入りはっと」や「あずきはっと」をはじめ、カレーやニラ、海鮮など、多彩な「はっと」が出そろいます。また、姉妹都市である富山県入善町や広域連携地域の栗原市や岩手県一関市からの出店もあり、ゆるキャラ達が会場を盛り上げます。

2 日 時 令和6年12月1日（日） 午前10時から午後2時まで

3 会 場 エスファクトリー東北中江公園（迫中江中央公園）

4 主 催 令和6年度日本一はっとフェスティバル実行委員会

### 5 内 容

（1）はっと料理PRコーナー（登米市の郷土料理「はっと」のPR販売）

19店舗20種類の「はっと」を楽しむことができます。

（2）地場産品販売コーナー

登米市の様々な地場産品が出店されます。

（3）広域連携コーナー

富山県入善町、栗原市、岩手県一関市の地場産品が出店されます。

（4）観光情報コーナー

登米地域の観光パンフレットの配布及びポスター等の掲示等

### 6 担当部署

産業経済部 観光物産戦略課

電 話：0220-34-2759

F A X：0220-34-2802

## 登米産仙台牛等の給食提供について

## 1 目 的

本州最大の肉用牛の産地である本市において、市内の子どもたちに地域の農業や特産物を知ってもらおうとともに、牛肉の消費拡大を図ることを目的として、登米産仙台牛等を給食へ提供します。

## 2 実施主体 登米市和牛振興協議会

## 3 提供内容

市内の公立・私立の保育所、幼稚園、認定こども園及び小中学校へ登米産仙台牛等を提供します。提供に当たっては、給食だよりや献立表で登米産の牛肉が使用されていることを園児、児童生徒及び保護者の皆様に周知します。

## 4 提供時期 令和6年11月～令和7年2月

## (1) 11月実施(予定)分

日時	給食センター名/施設名	献立	学校数	給食数
11月15日(金)	南部学校給食センター	ビーフカレー	5校	960食
11月18日(月)	北部学校給食センター	ビビンバ	9校	1,530食
11月20日(水)	西部学校給食センター	牛丼	16校	2,806食
11月29日(金)	東部津山学校給食センター	ビーフカレー	2校	190食
11月29日(金)	迫新田保育所 中田保育所 よねやま保育園 豊里こども園	牛丼	4施設	350食程度

※東部東和学校給食センターは1～2月実施予定

## (2) 取材可能学校

- ・令和6年11月15日(金) 登米市立登米小学校
- ・令和6年11月18日(月) 登米市立石森小学校
- ・令和6年11月20日(水) 登米市立南方小学校
- ・令和6年11月29日(金) 登米市立津山小学校

## 5 11月分提供見込数量 登米産仙台牛等：272.8 kg

## 6 担当部署

産業経済部 農政課(登米市和牛振興協議会事務局)

電 話：0220-34-2713

F A X：0220-34-2802

## 登米市歴史博物館企画展「十二支と福よぶ動物」の開催について

### 1 趣 旨

古くから人間と動物のかかわりは深く、美術工芸品や歴史資料には多くの動物たちが表されてきました。時として動物は、吉祥文様や縁起物として表され、また、人間にとっての神様やお守りとして姿を変え、数々の願いや様々な意味が込められてきました。本展ではそれらの動物に焦点を当て、「十二支と福よぶ動物」をテーマに登米市内に伝わる資料を中心に紹介します。

### 2 主 催

登米市歴史博物館

### 3 開催期間

令和6年11月2日（土）～令和7年2月16日（日）

※令和6年12月9日～12月28日は全館燻蒸に伴う臨時休館

※令和6年12月29日～令和7年1月3日は年末年始休館

### 4 会 場

登米市歴史博物館 企画展示室

### 5 展示資料（一部）

「十二支釜」（個人蔵）、「瓶花に鼠図」（個人蔵）、「鶏図」（個人蔵）、

「波に兎図罈」（個人蔵）、「南天樹猿図柄鏡」（館蔵）

### 6 関連行事

展示解説 令和6年11月2日（土）・11月3日（日）・11月23日（土）

令和7年1月12日（日）・1月13日（月）・2月16日（日）

午前11時～11時30分 企画展示室（参加費無料）

### 7 担当部署

教育委員会 登米市歴史博物館

電 話：0220-21-5411

F A X：0220-21-5412

## 元気とめ！！スポーツ大会の開催について

### 1 趣 旨

スポーツやレクリエーション活動を実践する場を提供することにより、体を動かすことの楽しさを再認識するとともに、スポーツに触れるきっかけをつくり、健康的で豊かな市民生活に資することを目的とする。

### 2 主 催

登米市、登米市教育委員会

### 3 主 管

元気とめ！！スポーツ大会実行委員会

### 4 期 日

令和6年11月17日（日） 午前10時から午後2時30分まで

### 5 会 場

迫体育館

### 6 内 容

参加・体験型の競技・種目を実施する。

- ①ボッチャ
- ②モルック
- ③ラダーゲッター
- ④ディスクゲッター

### 7 担当部署

教育部 生涯学習課

電 話：0220-34-2698

F A X：0220-34-2504

## 第 36 回カップハーフマラソンの開催について

### 1 趣 旨

大会を通して登米市の魅力を発信するとともに、ランナーのみならず多くの方に参加いただくことで地域間交流を深め、市の活性化を促進するため、カップハーフマラソン大会を開催する。

### 2 主 催

登米市、登米市教育委員会、登米市陸上競技協会

### 3 共 催

(特非) 登米市体育協会

### 4 主 管

カップマラソン実行委員会、(特非) とよまスポーツクラブ蔵っこ  
登米市登米地区体育協会

### 5 期 日

令和 6 年 12 月 1 日 (日) 開会式 午前 8 時 30 分 (競技開始 午前 9 時 30 分)  
※雨天決行

### 6 会 場

エスビー食品とよま蔵ジウム (とよま蔵ジウム) 登米市登米町寺池目子待井 10

### 7 種目及び参加資格

- |                              |                           |
|------------------------------|---------------------------|
| (1) ハーフ (登録者) 男子             | (15) 10 k m (一般) 60 歳以上女子 |
| (2) ハーフ (登録者) 女子             | (16) 5 k m 高校生～39 歳男子     |
| (3) 10 k m (登録者) 男子          | (17) 5 k m 40 歳～59 歳男子    |
| (4) 10 k m (登録者) 女子          | (18) 5 k m 60 歳以上男子       |
| (5) ハーフ (一般) 高校生～39 歳男子      | (19) 5 k m 高校生～39 歳女子     |
| (6) ハーフ (一般) 40 歳～59 歳男子     | (20) 5 k m 40 歳～59 歳女子    |
| (7) ハーフ (一般) 60 歳以上男子        | (21) 5 k m 60 歳以上女子       |
| (8) ハーフ (一般) 高校生～39 歳女子      | (22) 3 k m 中学生男子          |
| (9) ハーフ (一般) 40 歳以上女子        | (23) 3 k m 中学生女子          |
| (10) 10 k m (一般) 高校生～39 歳男子  | (24) 2 k m 小学生男子 (1～3 年生) |
| (11) 10 k m (一般) 40 歳～59 歳男子 | (25) 2 k m 小学生女子 (1～3 年生) |

- (12) 10 k m (一般) 60 歳以上男子                      (26) 2 k m 小学生男子 (4～6 年生)  
(13) 10 k m (一般) 高校生～39 歳女子                (27) 2 k m 小学生女子 (4～6 年生)  
(14) 10 k m (一般) 40 歳～59 歳女子

## 8 表 彰

午前 11 時から種目毎に順次表彰します。

※当日の進行状況により表彰式の開始時刻を変更する場合があります。

## 9 担当部署

教育部 生涯学習課

電 話：0220-34-2698

F A X：0220-34-2504

## 令和6年度登米市防火ポスターコンクール表彰式の開催について

## 1 概 要

防火ポスターコンクールは、市内小・中学校の児童及び生徒の火災予防思想の普及とポスターを活用して市民の防火意識の高揚を図ることを目的に毎年実施しています。

今年度は、市内小・中学校から 223 点の応募があり、27 名（登米市消防長賞 2 名、優秀賞 10 名、努力賞 15 名）が入賞しました。登米市消防長賞の 2 作品は、令和 6 年秋季及び令和 7 年春季火災予防運動の防火ポスターとして、市内の事業所等に広く掲示し火災予防広報活動に活用します。

2 開催日時 令和 6 年 11 月 9 日（土） 午前 11 時から

3 開催場所 イオンタウン佐沼（登米市南方町新島前 46 番地 1）セントラルコート

## 4 入 賞 者

## (1) 登米市消防長賞（2 名）



いしかわ ゆいな  
・石川 結菜（米谷小学校 1 年）



ふくろ さあや  
・袋 紗彩（石越中学校 3 年）

## (2) 優秀賞(10 名)

さたけ せら  
・佐竹 惺彩（佐沼小学校 1 年）

たむら しょうせい  
・田村 翔聖（宝江小学校 3 年）

さとう ほのか  
・佐藤 穂果（佐沼小学校 5 年）

ちば けいと  
・千葉 恵斗（石越中学校 1 年）

おいかわ みおう  
・及川 実桜（新田中学校 3 年）

まつなが ひなの  
・松永 雛乃（佐沼小学校 2 年）

おのでらことね  
・小野寺琴音（宝江小学校 4 年）

おのでらゆいほ  
・小野寺結羽（佐沼小学校 6 年）

いとう ひな  
・伊藤 陽奈（新田中学校 2 年）

おとござわ あやみ  
・男澤 彩心（豊里中学校 3 年）

### (3) 努力賞 (15名)

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| ・千葉 鈴珠 (米谷小学校1年)  | ・小竹 朝陽 (佐沼小学校2年)   |
| ・小竹 陽葵 (佐沼小学校2年)  | ・熊谷 知夏 (佐沼小学校3年)   |
| ・佐藤 敦穂 (佐沼小学校3年)  | ・松永 真琴 (佐沼小学校4年)   |
| ・平 結月 (登米小学校4年)   | ・木村 朱里 (津山小学校4年)   |
| ・横山 香春 (米川小学校5年)  | ・阿部 廉 (加賀野小学校6年)   |
| ・佐藤 煌土 (石越小学校6年)  | ・赤間 遥 (新田中学校1年)    |
| ・須藤 健吾 (津山中学校2年)  | ・佐々木 さくら (新田中学校3年) |
| ・佐々木 武流 (津山中学校3年) |                    |

※登米市消防長賞入賞者の作品を市のホームページに掲載しております。

## 5 表彰者

表彰は、入賞作品（登米市消防長賞2名、優秀賞10名、努力賞15名）のうち登米市消防長賞及び優秀賞の入賞者に対して行います。

## 6 その他

入賞作品は、秋季火災予防運動期間中に市内の大型物販店等に展示します。

- (1) 道の駅三滝堂情報提供室：令和6年10月28日（月）～11月1日（金）
- (2) JAみやぎ登米本店：令和6年11月4日（月）～11月8日（金）
- (3) イオンタウン佐沼：令和6年11月9日（土）～11月15日（金）

## 7 担当部署

消防本部 予防課

電話：0220-22-1900

FAX：0220-22-4699

## 令和6年度第66回水道週間作品コンテスト入賞者表彰式の 開催について

### 1 概 要

第66回水道週間（6月1日～7日）行事として、標語、作文、図画、習字の作品を募集したところ、435作品の応募がありました。審査により入賞作品を決定したので、入賞者27名を表彰します。

また、日本水道新聞社主催の水道週間協賛懸賞に出品した作品のうち、作文の部及び習字の部で入選2名が決定いたしました。

2 開催日時 令和6年11月26日（火） 午後3時30分

3 開催場所 登米庁舎 2階 会議室

### 4 受賞者

#### （1）全国懸賞入賞作品

##### ○作文の部

小学校 低学年 菊地 芽愛（佐沼小学校3年）

##### ○習字の部

小学校 高学年 千葉 陽菜乃（米谷小学校6年）

#### （2）登米市作品コンテスト入賞者

部門		賞	所属	学年	入賞者氏名
図 画	小学生低学年の部	特 選	南方小学校	3	阿 部 恵 美
		入 選	佐沼小学校	2	松 永 雛 乃
		入 選	佐沼小学校	3	二 瓶 巧
		入 選	加賀野小学校	3	後 藤 来 羽
	小学生高学年の部	特 選	南方小学校	5	佐 藤 夏 華
		入 選	米山東小学校	5	小 原 安 純
		入 選	佐沼小学校	4	松 永 真 琴
		入 選	南方小学校	5	及 川 未 翔
	中学生の部	特 選	石越中学校	2	猪 股 優 生
		入 選	東和中学校	3	及 川 憂 俐
		入 選	豊里中学校	3	千 葉 茉 音
		入 選	登米中学校	3	岩 渕 哉 奏

習 字	小学生低学年の部	特 選	佐沼小学校	2	佐々木 綾 子
		入 選	豊里小学校	2	伊 藤 凜
		入 選	新田小学校	2	佐々木 薫
		入 選	佐沼小学校	1	太 田 真由紀
	小学生高学年の部	特 選	米谷小学校	6	千 葉 陽菜乃
		入 選	佐沼小学校	4	三 迫 芽 衣
		入 選	佐沼小学校	6	村 上 絹 花
		入 選	米谷小学校	4	千 葉 菜 月
標語の部		特 選	石越中学校	1	熊 谷 圭 佑
		入 選	佐沼小学校	6	浅 野 百 香
		入 選	一 般		齋 藤 愛 己
		入 選	新田小学校	6	伊 藤 晴 馬
作 文	小学生低学年の部	特 選	佐沼小学校	3	菊 地 芽 愛
	小学生高学年の部	特 選	加賀野小学校	6	佐 藤 未 織
		入 選	米川小学校	4	高 橋 篤 弘

※この作品は、表彰式終了後上下水道部のホームページに掲載する他、令和6年11月27日(水)～29日(金)まで登米庁舎1階ロビーに、令和6年12月2日(月)～8日(日)までイオンタウン佐沼店内通路に展示します。

## 5 担当部署

上下水道部 経営総務課

電 話：0220-52-3313

F A X：0220-52-3316